



府中国際交流サロン  
FUCHU INTERNATIONAL SALON

# くろするろ〜ど

2021 / 1月号 第256号

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む  
にほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよ 仲良く助け合っ  
たの 楽しく生活していくことを願って、活動  
を つづ 続けています。

かいほうし  
会報誌

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

げっかん がつ  
〜サロン月間カレンダー1月〜

あたらし とし むか  
「新しい年を迎えて」

## きんきゅう し 緊急のお知らせ

かいちり わだ やすひろ  
会長 和田 泰弘

コロナウイルス感染症の拡大を防ぐための緊急  
事態宣言が発令されたことにもない、1月8日  
(金)から開始を予定していたサロンの学習会とその  
ほかの活動(一部を除く)を、宣言が解除されるま  
で休止することに決定しました。活動再開の時期は、  
おし 追ってお知らせします。

詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

### ■日本語学習会(宣言が解除されるまで休止)

3学期の期間: 1月8日(金) ~ 3月19日(金)  
月(午前・午後)・水(午後)・金(午後・夜)

### ■外大連携プロジェクト発表会

1月8日(金) 午前12時40分 ~ 2時10分  
場所: オンラインで実施

\*詳しいことは、「みんなの広場」をご覧ください。

### ■実行委員会(1月の実行委員会は中止)

1月13日(水) 午前10時 ~ 12時  
場所: サロン3階 会議室

### ■文化交流活動とその他の企画活動

文化交流活動はしばらくの間、お休みします。

なお、「国際ふれあい会」は、3月、4月の2回  
に分けて実施することになりました。

\*詳しいことは、「みんなの広場」をご覧ください。

「マスク手に入った?」「窓を開けよう」…去年は、  
こんなことが挨拶代わりとなり、「本を読みながら  
蕎麦屋で一杯」「友だちとたわいないおしゃべりをす  
る」といった、それまでのあたり前だった生活のう  
るおいや風景が消え、人とのコミュニケーションも  
儼然しない息苦しい日々が日常となってしまいま  
した。一方、春には桜が咲き、暑い夏が訪れ、青々  
とした木々の葉は秋には色づいて散り、今は雪が降  
る季節となりました。コロナ禍にあっても、自然の  
営み、移ろいは変わりなく続いているのを目のあた  
りにすると、自然界の前では人間がいかに脆い存在  
かを思い知らされる1年でもありました。そして、長  
いあいだ人とのふれあいを奪われることが、いかに  
心を不安にさせるかも教えられました。

サロンも昨年春先から活動を休止しましたが、「会  
いたい」「話したい」という、学習者、ボランティア  
それぞれの熱い思いが、7月からの学習会再開を  
実現させ、2学期も無事継続することができました。  
コロナウイルス感染がいつ終息するかは、「神のみ  
ぞ知る」で、今年もコロナと共に生きていくことにな  
るのでしょうか。今は石橋をたたきながら、その歩  
みはのろくなるろうとも、日本語を学ぶことをとおし  
て人と人との繋がりを目指すサロンが、今年も皆さ  
まの心の縁となり、豊かな「ことば」が交わされる  
場となることを願っております。



# 「部会長が語る新年の抱負」



新しい年を迎えるにあたり、部会長のみなさまに各部会の今年の抱負を語っていただきました。

月曜午前部会長 平松 進

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。サロンの活動が再開した後、12月に至るまで新しい学習者が次々と加わり、ボランティアの不足が気になる程になってきました。マッチング担当から「学びたい人をできる限り受け入れてあげたいけれど、コロナ禍の今はグループ活動ができないので残念です。」とコメントを貰いました。

また、副部会長からは次のメッセージが送られてきましたので引用させていただきます。「①ミーティングを通じた風通しの良さ②会報で実行委やサロン全体とのつながりがある③学習者についてみんなが情報を共有して悩み等を解決しようとする④このような姿勢が、楽しい学習活動につながっている。⑤来年も無理せず、コロナ禍に負けず、今の良さを伸ばしていく。」私も同じ考えです。

コロナが収束に向かい、安心して生活できる日が来ることを切に願っております。

月曜午後部会長 萱生 由美子

2020年は、世界中の国や人々がコロナウイルスと戦った一年でした。そして、友達と食事をしておしゃべりをする、どこにでも自由に出かけられる・・・そんなありふれた日常がどんなに大切なものだったのかを、失われてみて、誰もが実感したのだと思います。

今年は、ワクチンが実用化されつつあり、いくらか明るい希望が見えそうですが、まだまだしばらくは我慢の日々が続くそうですね。

サロンも感染対策をしっかりと守って、クラスター

を出さずに継続出来ることが、今は一番大事だと思います。

今年も、学習者の皆さんと私達ボランティアの心の拠りどころとなる学習会でありたいと思います。皆さま、今年も宜しくお願ひ致します。

水曜午後部会長 島田 ふみえ

明けましておめでとうございます。水曜午後部会の今年の目標は『友達になろう』を提案します。私は学習会で「こんにちは」と挨拶をしていますが時々相手の名前が出てきません。歳のせいになっているので反省しています。これではいけませんね。

学習者は同胞同志では良く話をしてはいるのですが他の国の学習者の名前を知っているのかなあと、暮れの学習最終日にいつも隣にいる学習者同士で自己紹介をして貰ったら、お互いに名前を知りませんでした。水曜午後部会はコロナ禍で出席するボランティアと学習者は10組程度ですので他の国の人と友達になるいい機会ではないでしょうか？

水曜午後部会のみなさん『〇〇さん、こんにちは！』と挨拶をしてみませんか？名前を覚えて挨拶をするようになったら、時間があるときに、お互いのお国の文化や習慣を紹介しあえるのではないのでしょうか！今年も学習会で楽しいことが増えそうですね♪

金曜午後部会長 漢人 邦夫

コロナ禍は、さまざまな組織の脆弱性を明らかにしました。私が実行委員長を務めるJAZZinFUCHUは、3万人を集める府中で最も大きい音楽イベントですが、まったくイベントを行うことができず、実行委員会もまともに開けませんでした。

一方、国際交流サロンは、病禍のなかでも最低限の活動は続けてきています。これは、皆さんの熱烈な意欲のなせるところだと思います。当部会でも20名近い学習者の方が毎週こられ熱心に勉強されています。ボランティアの方々も駆けつけてきてくれて

います。

大きな課題は、受け入れられる学習希望者さんの数に上限があることです。日本語が壁となって困っておられる外国のかたはもっと大勢いるように思います。そうした方々をさらに受けられるようにしていくには、どうした方法があるのか、2021年はいろいろと試してみたいと思っています。新しいことにチャレンジ。皆さんと一緒に頑張ります。

きんやよるぶかいちょう わかさ ゆたか  
金曜夜部会長 若狭 裕

2020年はコロナ一色の一年でした。学習会も感染防止のため一時休会を余儀なくされましたが、万全の感染防止対策をとって7月から再開しました。一方学習者の中には、仕事や帰国の制限などの困難に直面している人もいます。また感染防止の観点から、学習会の学習時間を短くしています。このような制約のなかにあっても、学習者の皆さんは熱心に勉強しています。またボランティアの皆さんにも積極的参加をいただきお礼申し上げます。

コロナ禍は今年も続くことが懸念されています。学習者・ボランティアともに、コロナ慣れは禁物。感染防止の基本を守ることが大切です。

短くなった学習時間の内容を更に工夫して充実させる努力をする必要があります。一部に実施しているボランティアもおられますが、オンラインの活用の可能性も検討したいと思います。

学習者の熱意に応えるため、昨年同様ボランティアの皆さんのご協力をお願いします。早くコロナが終息して、通常の学習が出来、中止になっているさまざまな行事も再開出来る様になることを願っています。



コロナ禍の中、12月迄は勉強会を一度も開けず、日本語教授法研修もなし、と研修部会の活動は止むを得ず縮小の一途を辿りました。

現在サロン学習会に小・中学生が来ています。通常の日本語教授法とは異なるため、2月もしくは3月に児童支援経験者をお招きして経験談等話をいただく勉強会を企画中です。興味のある方は是非ご参加下さい。

また、令和3年度には1年ぶりに日本語教授法研修I・IIを開催いたします。

I：令和3年5月13日（木）から7月15日（木）

II：令和4年1月20日（木）から3月10日（木）

いずれも10時から12時です。講師は山田しげみ先生です。来年9月にピカピカの新ボランティアさんが増えるのを楽しみにしています。

令和3年！丑年！ゆっくりでも着実に前へ進みましょう。



きかくぶかいちょう はまくち あきら  
企画部会長 濱口 晃

2020年は新型コロナウイルスの感染に始まり、予定されている毎年の行事が中止されました。現状も拡大が収まらず、年末には医療提供体制の警戒レベルが最高に引き上げられた。

この様なことで、昨年のサロンの企画部の行事も中止となり実施できなかった。現段階では、2021年の3月4月に「国際ふれあい会」が予定されているが、果たして実施出来るかの状況です。

一日も早く通常の状態に戻ってくれることを願っています。そしてそのような状態に戻った時には、総力をあげて行事に対応して行こうと、企画部の全員が思っています。世相が平常に戻り、順調に行事が遂行出来ることを願い、その節は皆様のご協力を宜しくお願い致します。

がくしゅうしや みな おうえん  
学習者の皆さんそして応援しているボランティア  
のみなさん、いつもご協力ありがとうございます。

せいけつじょうほうしえんぶかい さくねん か なか おお  
生活情報支援部会では昨年のコロナ禍の中、多くの  
発信をしてきました。健康について、仕事について  
そしてお金について。日本人でも初めてのことで  
したので学習者の皆さんにどう伝えたら役に立てて  
もらえるか頑張りました。今年も役に立つ情報や楽  
しい生活が出来るように私達は応援していきます。

こま ぼご せつめい あんしん  
困ったときには母語での説明があれば安心ですよ  
ね。国際交流サロンの掲示板や情報メールを出して  
います。PCやスマホで読んで下さい。そしてあなた  
の仲間にも知らせて下さい。それでもわからない  
時には質問して下さい。

ぜひとうろく くだ せいけつじょうほうしえんぶかい  
是非登録して下さい。そして生活情報支援部会に  
入りませんか。

みな じょうほう ほ いっしょ はな  
皆さんはどんな情報が欲しいですか。一緒に話し  
合いましょう。

にほん き ふちゅうしみん たの せいけつ できる  
日本に来て府中市民として楽しんで生活が出来る  
ように応援しています。

ことし どうぞよろしくねがいた  
今年もどうぞ宜しくお願い致します。

こくさいこうりゅう かんけいしや みな しんねん あ  
国際交流サロンの関係者の皆さま 新年明けま  
しておめでとうございます。

うしどし ほんねん かのとうし あら  
丑年のなかでも本年の辛丑(かのとうし)は新たな  
生命が萌し始める年で何かを始めるのに最適と言わ  
れています。

にほんごがくしゅう だいいち とう わたし  
日本語学習が第一の当サロンですが、私たちの  
活動の主流である日本文化と各国学習者の方々か  
ら得る文化の交流は異国での生活に潤いを与える  
大きな役割を担っていると自負しています。With コ  
ロナ禍の中でもウしろ向きにならずギューギュー話  
めは避け、新たな活動法を探っていきたいと思っ  
ています。

みな いけん だいかんげい  
皆さまからのご意見やアイデアも大歓迎です。  
ほんねん どうぞよろしくねがいた  
本年もどうぞよろしく願いいたします。



## せ かい ぶん か 世界の文化

かいほうぶかいちよう つつみばやし ほとね  
会報部会長 堤 林 初音

ねん がつ そうかん ねん  
1997年11月に創刊した『くろすろ〜ど』も2020年6  
月には250号を発行することが出来ました。まさに  
新型コロナ禍の最中でしたが、休刊することもなく  
毎月発行して250号まで辿り着きました。

これみなさまが毎月原稿を書いてくださったお  
陰と感謝いたしております。

2021年も新型コロナと私たちは共存して行かなく  
てはならないのではないかと考えていますが、少し  
でも気持ちを明るく、楽しく過ごすために、サロンの  
みなさまのご協力を得て、『くろすろ〜ど』を発行  
していきたいと考えております。

たの 面白い話 など、どんどん投稿していた  
だけるとうれいす。よろしくねが  
だけるとうれいす。よろしく願います。

### だつきやく 「With コロナの 2020、コロナ脱却の 2021」

ルー アン ちゅうごく  
蘆 昂 (中国)

サロンから離れてまたたくまに一年経ちました。  
いろいろある一年でしたが、やはりコロナの影響が  
一番大きかったです。コロナで仕事が変わってしま  
ったこと、会える友人に会えなくなったこと、何か  
をしようとする時、「リモートでやりましょう」と言  
われたらリモート方式に慣れなければならなかった  
こと…生活様式が激変の中、一日も早くコロナが消  
えるように願うほか、どうやって今を乗り越えるの  
かを考えなければなりません。

わたし まえ ごがくじゆく ちゅうごくご おし  
私は前からずっと語学塾で中国語を教えています。

す。もともと人気校で、週末になったら中国語を朗読する子供の声が溢れかえる、大人の学習者も多い場所のはずなのに、コロナでやむを得ずレッスンを対面式からリモート式に切り替えることになりました。強制的ではないが、心配でリモート式に変える生徒さんがやはり多かったです。賑やかな教室は突然静かになったことが寂しかったです。

私は語学勉強においてリモート授業がいい方法と思わないので、困っていました。一つは当然仕事を失いたくないこともあって、もう一つは生徒さんがしばらく来なくなると、学習ペースが落ちるかもしれないと考えることもあります。幸い私の生徒さんたちと話し合ったら、皆「普段通りに対面をお願いします」と言ってくださって、ありがたかったです。その故に今になってもリモートレッスンを一回もやったことがなくて、コロナ対策を万全にした上で、普段通りに生徒さんに塾まで来ていただいています。ちょうど昨日のことですが、私が担当している三人の日本人の子供はそれぞれの中国語の試験を無事合格しまして、印象的なクリスマスになりました。

コロナで仕事場面の变化がたくさん起きただけではなく、プライベートでも変わったところが多々あります。テニスが好きでずっと学習会の東井さんと一緒にやらせていただいていたのですが、府中が遠くなったので断念せざるを得ないです。でもコロナの中運動不足になりやすいので、距離を保ちながら安全に体を動かせるのは何だか考えると、もともと登山も好きで、これを機に友人たちと毎週山登りに行くようにしています。彼らは車を持っているので、混みやすいところを避けて、行ったのはほとんど穴場です。時々未整備で、雑草、虫が多い山道に沿って登って疲れるが、新鮮な空気が吸えて運動不足が解消できて何よりです。

冬になると外が寒いのでニンテンドースイッチとアドベンチャーリングを奮発して買いました。専属ソフトを起動してリングを本体に繋いだら、家でも運動できるようになりました。何とない発明だと感心してならないです。

2020年の年末、2021年の年始、皆はどんな気持ちで過ごすでしょうか。平凡ではない2020でしたが、コロナを脱却し、平凡に戻るために頑張らなければならぬとは思わなかったもので、何年後かに2020年のことをお茶の間のネタとして話せばいいと思います。

サロンの皆さん、よいお年をお迎えください！  
新年快乐！



わたしのふるさと ~28~

「世界で一番長い首都名」

久保田 サンサニー ピムパフ (タイ)

私の生まれたところはタイのバンコクです。バンコクはむかしの名前です。今は クルンテープマハーナコーン アモーンラッタナコーシン

マヒンタラーユッタヤーマハーディロック

ポップノッパラットラーチャターニープリーロム

ウドムラーチャニウェートマハーサターン

アモーンピマーンアワターンサティット

サッカタッティヤウエサヌカムプラシット

( กรุงเทพมหานคร อมรรัตนโกสินทร์

มหินทรายุธยามหาดิลก

ภพนพรัตน์ราชธานีบุรีรม

อุดมราชินีเวศน์มหาราชสถาน

อมรพิมานอวตารสถิต

สักกะทัตติยวิษณุกรรมประสิทธิ์)

世界で一番長い名前です。

このまちは タイのしゅとなので、いつもにぎやかで、住む人がたくさんいます。

バンコクの人は忙しくて、料理をする時間があまりないので、1日3しょく外に食べに行くのがふつうです。

# 皆さんよろしく◇学習者紹介

バンコクには屋台がいっぱいあり、外食するのにべんりです。また、300円くらいと安いです。

屋台はいちばや、おどおりにたくさんありますので、どこもいすをおく場所がないので、おきゃくさんは持ち帰りがふつうです。屋台はだいたい朝5時から夜12時まで開いています。

タイでゆうめいな朝ごはんはいろいろあります。たとえば、日本で知られている料理のカオマンガイ(Chicken Rice)や、おかゆ(Congee)や、やき豚串ともちごめもまた朝ごはんとして食べます。あげパンとあたたかい豆乳のようなけいしょくもあります。おかゆも人気な朝ごはんです。とくに子どもたちがよく食べます。

タイのおかゆは豚のスープと豚ひき肉をつかって、温泉卵とみじん切りにした、しょうがときざみねぎを上のにせて完成です。

私が小学生の時は通学前に母と弟とおかゆの屋台でよく食べました。

バンコクにある会社で働いていた時は、通勤に1時間半くらい時間がかかっていたので、持ち帰りでできるやき豚串ともちごめのセットか、あげパンと豆乳のセットが私の朝ごはんになりました。

きかいがあれば、タイの屋台料理を食べてみてください。



やき豚串の屋台

クレモン オータヴォアヌさん(フランス)



「お汁粉が大好きです」

2019年11月に来日したクレモンさんは、日本語がとても上手です。それもそのはず、2014年から1年間日本に住み日本語学校で勉強していました。

その上、フランスで補習学校の先生をしていた日本人女性と2017年にフランスで結婚し、昨年からおくさまの故郷日本で住むことにしました。

フランスではお仕事として、建物の工場を建設する時必要な電気の配線を設計し、配線図を描いていました。それと同時にアニメなどの字幕を作るための下準備としてのプログラミングの仕事もしていました。日本に来てからはそのプログラミングの仕事を家にいてリモートでしています。

趣味は山歩きで、高尾山や陣馬山、奥多摩を歩き景色や山の空気を楽しんでいます。

日本の食べ物では、若い男性には珍しくお汁粉やどら焼きなど、あんこで出来ているものが大好きとことです。ゆかりやふりかけをかけたご飯も好きですし、日本料理は海老の天ぷら以外はみんな好きだそうです。

日本語は「お陰様で・・・」「けっこうです。」のようなあいまいな言葉が多く、面白く感じています。将来の夢は、皆の集まれる交流の場としてカフェのようなものを奥様と一緒にやれたらいいなと思っています。(取材・文構成 堤 林)



# わたし 私の☆つぶやき

コロナ禍の日々をどのように過ごしているか、また、これまでの日常と変わってしまったことなどについて、サロンの皆さまからいただいた「つぶやき」を特集します。

## コロナにめげず活躍する教え子

水曜・金曜午後ボランティア 辻村 俊雄

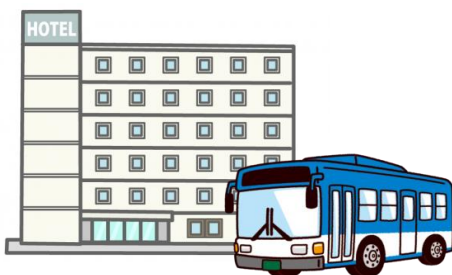
3年前にサロンに来ていた留学生から、木曜日の便で Fuzhou に行くとメールが来ました。日本の大学院を卒業してインドネシアのバリで働いていましたが、12月から Beijing で働くと言われていました。Beijing は解るけど Fuzhou って何処？

Let's have a video call next week! というのですが、中国のネット環境は難しい。ホテルでWiFiが使えたそうで何とかFB(フェイスブック)でVideo Callができました。

Fuzhou(福州)のホテルで2週間拘束され、その後北京に行くそうです。

出発地でPCR検査、福州の空港でもPCR検査、空港からバスでホテルに直行しホテルでもPCR検査、ホテルを出る時もPCR検査だそうです。ツインの部屋で三食お弁当、部屋からは出られない。ジャカルタで買った日本のチョコレートを食べてるそうです。

インターナショナルの会社でコミュニケーターとして働くそうですが、どんな仕事なのか。頑張ってるね!!



な な な なにごと  
成せば成る、成さねばならぬ何事も…

金曜夜ボランティア 中野 寛子

主人を見送って一年。後始末で毎日忙しかつたのと、慣れない書類と格闘してやっと一段落、多少の寂しさはあるもののホッとしている。私もいつの間にか高齢者、テレビでは1日中コロナ、コロナ、コロナ…。「成せばなる、成さねばならぬ何事も。成らぬは人の成さぬなりけり。」…がんばろう!!



## 心が躍らない

水曜午後ボランティア 原 節子

新型コロナ感染拡大により、日本語学習教室その他諸々の活動が中止になりました。

ステイホームを合言葉にコンサート、観劇、旅行等全て遠ざかりました。コーラスの練習日は家で一人で歌っても合唱の美しさには程遠い。狭い部屋で一人で踊るダンスは感覚が異なって心が踊らない。次第に意欲減退するのを感じました。

そんな折、従姉から肉筆水彩画入りの葉書が届きました。それ以来季節感溢れる風景画や幼児期楽しんだ故郷の行事の絵、ひきこもり生活の中で食欲の秋を迎え、体重急増に驚く姿等コロナ禍の憂さを吹きとばすような絵が舞い込み、心がなごみ元気づけられました。

絵心のない私は貼絵葉書を作り、楽しく返信を書いています。

でもコロナ禍という言葉が日常から消えて自由に活動し生活できる日々が早く戻ることを心から願わずにはいられません。

# ひろ ば みんなの広場

へんしゅうこうき  
～編集後記～

## 「国際ふれあい会～私のふるさとを語る」

今年は、参加者が7名（予定）になるため、2回にわたり下記の日程で実施することになりました。国も6か国におよび、様々な文化や生活が紹介されます。どうぞご期待ください。

第1回：3月6日（土）午後3時～4時半

第2回：4月24日（土）午後3時～4時半

場所：サロン学習室

\*参加者のお名前ははじめ、詳しいことは、次号でお知らせします。（企画部）

祝、女兒誕生です。12月初めに、以前、協働推進課でサロンの担当をされていた古村さんが、無事、女兒を出産されました。事務局のお一人の方にもお孫さんが誕生とのことで二重の喜びです。

そこで一つ、思い出したことがあります。それは中学生向けの国語の問題で、「おなか」「デカイ」「終わる」という言葉から、何を言っているかを考えるものです。当然、母親のおなかが大きくなり（デカくなり）、出産によって、おなかのデカイのは終わって、めでたし、めでたし、が答えだと思いますが、他にも答えがあるようです。さて、何でしょうか？

この問題に取り組み正月ボケを解消して、今年も学習者とともに日本語の教育に努め、府中から世界へ文化の交流を進めていきましょう。（末田）



## 「東京外大連携プロジェクト発表会」

今年は、外国人向けの賃貸住宅の借り方ガイドブックの作成がテーマです。外大生がまとめた成果を、下記の要領で発表します。

日時：1月8日（金）午後12時40分～2時10分

内容：①学生による内容の発表

②グループに分かれての意見交換

実施方法：オンライン会議システム Zoom を使用した  
オンライン開催（編集部）



【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘  
会報部会：堤林・和田・岩城・末田・里村

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>